

令和元年度一般財団法人こまき市民文化財団事業報告

I 令和元年度事業のまとめ

当財団の運営にあたっては、小牧市教育大綱、小牧市教育振興基本計画及び文化芸術基本法の趣旨を踏まえながら、平成30年2月に策定した当財団のビジョン「市民がともにつくる文化を支え、文化をとおして人々に心の豊かさを提供する」に基づき、財団設立3年目の事業を実施しました。また、今年度から小牧山城史跡情報館（れきしるこまき）の指定管理を受託し、合計5つの市内公共施設の管理運営を実施しました。

そのような中、年明けからは新型コロナウイルスの感染が世界的に広まり、計画した事業の中止や管理運営する施設の休館など、当財団を取り巻く環境が著しく悪化しました。

II 文化事業の状況

令和元年度の当財団の運営にあたっては、普及・伝統文化・舞台公演・美術・こまなび・広報の6部門に事業分けし、当財団が掲げるビジョンの実現に向け、魅力溢れる新しい企画を取り入れながら事業を実施しました。

1 普及事業

鑑賞や体験をとおして市民に良質な文化を提供し、文化芸術に興味を持つきっかけづくりを行いました。また、文化が福祉に寄与できる一端として障がいという垣根を越えたバリアフリーコンサート、プロのアーティストを小学校に派遣し、子ども達の想像力や表現力等を育むアウトリーチを実施しました。

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
幼稚園・保育園音楽鑑賞事業	6月6日(木)～ 9月11日(水) 各園	中部フィルハーモニー交響楽団による幼稚園・保育園への巡回演奏。 幼稚園9園・保育園21園・こども園2園で実施した。	5,035人
小学生オーケストラ演奏鑑賞事業	5月24日(金)・ 27日(月)～30日 (木) 各小学校	中部フィルハーモニー交響楽団による小学校へのオーケストラ巡回演奏。 5校で実施した。	2,907人
カンテールコンサート「名曲で綴る歌の世界」	6月23日(日) 味岡市民センター	西洋と日本の名曲をピアノ・ヴァイオリン・フルートの演奏と、ソプラノ・メゾソプラノ等の歌で聴かせるコンサートを実施した。	286人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
サンデーコンサート「ファミリーで楽しむ日本の映画音楽」	8月11日(日) 東部市民センター	日本の映画音楽を、ピアノ・電子オルガン・大正琴・オカリナ・クラリネット・サックスの演奏と、歌で楽しむコンサートを実施した。	292人
サンデーコンサート「北西ヨーロッパ音楽めぐり ～不思議の国の調べ～」	10月12日(土) 味岡市民センター	北西ヨーロッパの音楽をピアノソロ・ピアノ連弾・ソプラノの歌で楽しむコンサート。	台風により 中止
サンデーコンサート「童謡からクラシックまで ～犬と猫大集合コンサート～」	12月22日(日) 東部市民センター	犬と猫を題材にした曲を集め、演奏と歌だけでなく寸劇やボディーパーカッションを取り入れて楽しむコンサートを実施した。	164人
サンデーコンサート「素晴らしきオーストリアの響き ～音楽の都ウィーンザルツブルクに魅せられて～」	2月23日(日) 東部市民センター	ピアノ・サックス・ヴァイオリン・チェロ・ソプラノの歌で、オーストリアの作曲家の曲を楽しむコンサートを実施した。	221人
モーニングコンサート「DANCE! ダンス! DANCE!」	3月6日(金) 味岡市民センター	ピアノの連弾でクラシック音楽を身近に感じるとともに、体を動かしながら音楽を楽しむコンサート。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止
ワシントン・コンサート ソプラノ&テノール Operatic Concert in 小牧 ～スタンダードな歌曲とともに～	6月15日(土) 市民会館	演技・歌唱・演奏・衣装といった芸術要素の豊富なイタリアの音楽を中心としたオペラのコンサート。	229人
こまぶんフェスタ	8月25日(日) 市民会館 市公民館	「文化の種まき」を目的として、大人向け、子ども向け、ファミリー向けとそれぞれの年代が楽しめる音楽イベントを市民会館・公民館全体を使って開催。演奏を聴きながら飲食も楽しめるコーナーやワークショップなど、気軽に文化芸術にふれあえる機会を提供した。 特別協力：名古屋芸術大学	約3,500人
吹奏楽フェスティバル	10月6日(日) 市民会館	市内の中学校9校・高等学校3校の吹奏楽部及び市民バンド2団体が、一堂に会して吹奏楽の発表として実施した。	約1,300人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
こまきドリームオーケストラ (中学生オーケストラ演奏鑑賞 事業)	10月3日(木) 10月4日(金) 市民会館	市民会館大ホールで、本格的なオーケストラコンサートの鑑賞会を実施。 中学校3校実施 北里中・岩崎中・応時中	1,750人
バリアフリーコンサート	12月7日(土) 味岡市民センター	普段コンサートに行く機会の少ない障がいのある方やその家族が、気楽に音楽を楽しめるコンサートを実施した。	186人
こども夢・チャレンジ文化事業			
あつまれ！小牧あそび城 小牧山親子ラリー	4月28日(日) 5月4日(土・祝) ～5日(日・祝) 史跡公園・小牧山・青年の家	ゴールデンウィークの時期に、小牧山でレクリエーションや親子ラリーの開催など、親子を対象とした催しを開催した。	約1,000人
竹から作る流しそうめん 大会 ～ことしはどこまでのばせるか～	7月7日(日) 青年の家・小牧山	竹の扱い方や道具の使い方を学び、季節を感じる流しそうめんを体験した。	47人
小牧山に秘密基地をつくらう！	7月31日(水)・8月17日(土) 青年の家・小牧山	参加者がグループごとに分かれて、小牧山内にオリジナルの秘密基地を作り、この基地を利用したゲームや自然素材を生かした昼食を作った。	70人
おとのでるクリスマス	12月24日(火) 市公民館	簡単な楽器作りやおやつ作り及びクリスマス会での演奏発表。 ゲームや生演奏、リズム遊び、キャンドルサービスを行った。	52人
しいたけ・ひらたけの菌 うち体験教室	2月8日(土) 青年の家	しいたけ・ひらたけの菌うち体験を行った。	55人
小牧陣中将棋大会	12月22日(日) ふらっとみなみ	小学生、中学生、高校生を対象に階級別の将棋大会を開催した。また、希望者に対してプロ棋士による指導対局を行った。	167人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
市民舞台芸術祭	11月17日(日) 北里市民センター	小牧市ジュニア演劇クラブ 「おとぎ話大戦～不思議の国の桃太郎～」	217人
	12月15日(日) 東部市民センター	こまき演劇サークルエチュード 「幽霊廃墟、午前二時。」	163人
	1月26日(日) 東部市民センター	演劇グループ らいおんママ 「まるまんま!!」	170人
	2月23日(日) 味岡市民センター	ミュージカル劇団スパーク 「小牧山ファンタジア」	2回公演 664人
ふれあい音楽広場	4月21日(日)	フレッシュコンサート	97人
	5月12日(日)	デュエットで楽しむ心の歌	50人
	6月2日(日)	花	46人
	7月7日(日)	君は祖国のため芸術で闘え	65人
	8月4日(日)	聴いて脳トレ	85人
	9月1日(日)	今日はねこ三昧	88人
	10月13日(日)	風のハーモニー	70人
	11月3日(日)	フェリーチェが贈るいきいき健康・歌声コンサート	64人
	12月1日(日)	パリで活躍した音楽家たちⅢ	61人
	1月12日(日)	寿ぎの春	58人
	2月2日(日)	懐かしのメロディ	117人
	3月1日(日)	ショパン～誕生日によせて、3月生まれの作曲家たち～	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止 計801人
ロビーコンサート	4月20日(土)	南国と日本の花の歌をウクレレにのせて	約90人
	5月18日(土)	日本の旅 旅情歌コンサート	約150人
	6月29日(土)	ふおーくな世界	約120人
	7月13日(土)	令和も Sing Sing Sing!!	約110人
	8月3日(土)	ステキな楽器との出逢い～ヴァイオリンとハープ～宮廷貴族のランチタイムへようこそ	約80人
	10月12日(土)	星空の映像と共に楽しむ スターダストリア with 明日香	台風のため中止
	11月23日(土・祝)	オリンピックと時を共にした曲たち	約90人
	12月22日(日) 市民会館・市公民館	みんなで楽しむハッピークリスマスコンサート	約100人 計約740人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
せせらぎナイトコンサート	9月28日(土) 市民会館せせらぎ広場	見る・聴く・歌う！ 大人の Night Trip	約700人
ふれあいコンサート	1月17日(金) 市民会館	小牧ニューイヤーコンサート2020	約300人
音楽指導事業	通年 市内	吹奏楽部等への楽器演奏方法を指導(中部フィル楽団員の派遣)	延べ302人
ジュニア演劇クラブ育成事業	通年 北里市民センター他	週2回(第2・第4土曜)の演劇指導を通じて、演劇の楽しさに触れるとともに、演技力などのスキルアップを図り、市民舞台芸術祭で舞台発表した。	43人
アクトリーチ事業	10月16日(水) 篠岡中学校	コンテンポラリーダンス 2年生 講師が伝えるイメージを想像力を働かせながら自由に身体で表現する、言葉を発せず相手と動きを合わせるなど、身体を使った表現活動を行った。	47人
	10月29日(火) 小木小学校 11月14日(木) 三ツ瀨小学校	演劇 小木小学校5年生 三ツ瀨小学校6年生 「他者になりきる」や「台詞を通して相手との会話を成立させていく」という演劇の手法を用いたワークショップを行った。	43人 53人
	11月8日(金) 陶小学校 大城小学校	落語 陶小学校6年生 大城小学校5・6年生 落語を聴くだけでなく、寄席で使う太鼓の意味や手ぬぐいや扇子の使い方を学び、小唄など体験した。	35人 92人
	12月18日(水) 米野小学校	音楽(サクソフォン) 4年生 サクソフォンによる演奏のほか、生活の中にある色々な音色を表現したり、サクソフォンの音の出る仕組みをストローを使い体験した。	131人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
小牧の文化・芸術を知ってもらおうプロジェクト！ オーケストラ・マード美術館招待事業	通年 市民会館 マード美術館	小牧市へ転入された方へ中部フィルハーモニー交響楽団コンサートチケットとメナード美術館入場券をセットにして、抽選でプレゼントすることで小牧の文化芸術の周知を図った。 ※第4回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止によりコンサート中止のため招待も中止。応募者7人は令和2年度第1回のプロジェクトに振替。	28人

2 伝統文化事業

長い歴史の中で受け継がれてきた豊かな日本文化を継承するために、文化協会等と連携し、ジュニア育成文化活動や夏休み子ども文化体験教室などを実施しました。

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
市民茶会	4月7日(日) 青年の家	青年の家にて、小牧市茶道連盟が主催する茶会を開催した。	約350人
第47回総合文化祭	5月21日(火) ～26日(日) 市民会館 市公民館	小牧市文化協会が主催する総合文化祭(展示部門：4部門・茶席生花部門：2部門)を実施した。	約800人
吟剣詩舞道大会	7月6日(土) 東部市民センター	市内の吟剣詩舞道連盟に加盟する団体が一堂に会して吟剣詩舞道の発表を行った。	約200人
夏休み子ども文化体験教室	7月20日(土) ～8月7日(水) 市民会館 市公民館 中部公民館	小牧市文化協会所属13団体の会員が講師となり、伝統文化に触れる機会として18講座を開催した。市内の小・中学生が参加し、学校の枠を超えた仲間づくりをしながら文化体験を行った。	520人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
納涼大盆踊り	8月25日(日) 市民会館	近隣住民など多くの市民が来場し、盆踊りを楽しむ機会となった。	約1,000人
駒来落語会 立川談春独演会	9月14日(土) 市民会館	江戸落語の担い手である立川談春による本格的な古典落語。	1,217人
小牧山薪能	9月21日(土) 小牧山史跡公園	小牧山史跡公園を会場に、伝統文化を広く紹介する機会として開催した。	約8,000人
小牧市文芸祭	10月27日(日) ～11月4日(月・休) まなび創造館	小牧市在住・在勤、在学者と文芸協会会員、近隣市町から小説・随筆等の創作や現代詩・歌謡詩、短歌・俳句・川柳・冠句を募集し開催した。	2,345人
小牧民謡まつり	12月8日(日) 市民会館	小牧市民謡連盟が主催し、市内の民謡愛好家が一堂に会して開催した。	約400人
第70回記念 書き初め大会	1月11日(土) 篠岡小学校 1月12日(日) 小牧小学校	小牧市書道連盟が主催し、70回を数える伝統行事。 市内外の小・中・高生が参加した。	995人
駒来落語会 落語・講談 桂宮治・神田松之丞 二人会	1月19日(日) 北里市民センター	若手人気落語家桂宮治と、真打昇進直前の神田松之丞による落語と講談という二つの伝統芸能の魅力を同時に楽しめる二人会。	352人
文化講演会	2月6日(木) まなび創造館 あさひホール	小牧市文化協会が主催し、毎年開催している講演会。中嶋隆氏を講師に迎え、原始時代から中世の小牧の歴史と文化について講演会を開催した。	295人
ジュニア育成文化活動事業	通年 市内小中学校	小牧市文化協会の会員が、各小中学校へ外部講師として出向き伝統文化等の指導を行った。	約3,500人

3 舞台公演事業

市民が優れた音楽、舞踊、演劇等の文化芸術を鑑賞できる機会を充実させるとともに、愛知県芸術劇場等と連携し、質の高い事業を誘致するなど文化財団のネットワークを活かした事業を展開しました。

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
第 65 回定期演奏会	5 月 12 日(日) 市民会館	指揮：エヴァルド・ダネル 管弦楽：中部フィルハーモニー交響楽団	602 人
バリの影絵人形芝居 ワヤン・クリツ	6 月 22 日(土) 市公民館	インドネシアのバリ島で古くから上演されてきたユネスコ無形文化遺産の影絵人形芝居を子ども向けと一般向けで内容を変えて上演。	2 回公演 184 人
小野リサ LISA ONO Duo Delights 2019	7 月 20 日(土) 味岡市民センター	日本のボサノバの第一人者の小野リサによる、ピアノとギターのアコースティックのシンプルな構成で、ボサノバの魅力を感じるコンサート。	447 人
BIRTH ファミリーコンサート関連企画 打楽器ワークショップ	8 月 3 日(土) 味岡市民センター	小学生を対象としたワークショップで、打楽器の鳴らし方やリズムの取り方、音楽の楽しみ方などを学び、8 月 4 日のファミリーコンサートで BIRTH と一緒に演奏した。	41 人
BIRTH ファミリーコンサート	8 月 4 日(日) 味岡市民センター	マリンバ、ドラムなどの打楽器を使った楽しいファミリー向けコンサート。	310 人
愛知県芸術劇場ファミリープログラム連携公演 Loo (海外演劇パフォーマンス)	8 月 10 日(土) 市民会館	PONTEN PIE による体験型パフォーマンス。観客が直接コンタクトできそうな距離感でのパフォーマンスと、美しいビジュアルが独特な世界観を作り出す海外作品。	2 回公演 181 人
サクトベルグ国立舞台サーカス 2019	8 月 18 日(日) 市民会館	鍛え抜かれたアクロバットボーイズに、わっと驚く軟体美女。ひょうきんなジャグラーとどこかシュールなクラウン。ロシア仕込みの本格サーカス。	2 回公演 736 人
A列車に乗っていこう	8 月 31 日(土) 市民会館	作/北村想 演出/日澤雄介(劇団チョコレートケーキ) 出演/石田ひかり 松風理咲 暗闇と光の射す方を行き来する二人の旅路を北村想の宇宙的な劇世界で表現する演劇。	327 人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
東儀秀樹×古澤巖× c o b a コンサートツアー-2019 TFC55 Limited Edition	11月2日(土) 市民会館	日本古来の楽器であるしちりき、ヴァイオリン、アコーディオン、それぞれのジャンルで頂点を極めた3人が繰り広げる感動的で奇跡的な新しい音楽のコンサート。	1,183人
BS-TBS 日本名曲アルバムの J スコアーズが贈る聴きたい! 思い出の昭和歌謡名曲コンサート	11月23日(土) 東部市民センター	BS-TBS「日本名曲アルバム」でおなじみのJスコアーズが、クラシックから唱歌、童謡、演歌まで世代を超えて、歌い継ぎたい名曲を美しいハーモニーでお届けするコンサート。	317人
小牧特別演奏会 こまき第九 2019	12月14日(土) 市民会館	指揮:大友直人 ソプラノ:伊藤晴 ヴァイオリン:牧野真由美 テノール:笛田博昭 バス:牧野正人 合唱:2019こまき第九特別合唱団 管弦楽:中部フィルハーモニー交響楽団	861人
こまきアーティストシリーズ vol.1 前田陽一朗ピアノリサイタル	2月1日(土) 東部市民センター	小牧市にゆかりのあるアーティストによる地元密着コンサート。第一弾は、小牧市出身のピアニスト前田陽一朗のリサイタル。	467人
第69回定期演奏会	2月15日(土) 市民会館	指揮:秋山和慶 ピアノ:藤田真央 管弦楽:中部フィルハーモニー交響楽団	981人
平成31年度公共ホール現代ダンス活性化事業			
コンテンポラリーダンス公演山猫団「小さな牧のサーカス」	3月7日(土) 市民会館	公共ホール現代ダンス活性化事業Cプログラム。山猫団によるダンス・音楽・美術が融合したファンタスティックな公演。	新型コロナウイルス感染症
ダンスワークショップ「山猫団ス！」	3月7日(土) 市民会館	公共ホール現代ダンス活性化事業Cプログラム。山猫団によるダンス公演を鑑賞後、ホールの舞台上で行うコンテンポラリーダンスのワークショップ。	拡大防止 対策のため中止
米村でんじろうサイエンスショー おもしろ科楽館	3月29日(日) 市民会館	科学実験を多彩な演出を加えてショースタイルで表現。 でんじろう先生のおもしろ実験を通じて、科学の楽しさを体験できるサイエンスショー。	新型コロナウイルス感染症 拡大防止 対策のため中止

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
中部フィル POPS コンサート 2020 with 藤澤ノリマサ	3月28日(土) 市民会館	指揮：藤野浩一 ゲスト歌手：藤澤ノリマサ ピアノ：斎藤聡 ベース：クリス・シルバースタイン ドラム：スコット・レイサム 管弦楽：中部フィルハーモニー交響楽団	新型コロナウイルス感染症 拡大防止 対策のため 中止

4 美術事業

市民の創作活動の発表の場として、60回目の市民美術展を開催しました。また、美術企画展では、小牧市民病院の「やさしい美術プロジェクト」の取り組みや、障がい者施設での活動などを展覧しました。

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
第60回市民美術展	市民美術展 10月27日(日) ～11月4日(月・祝) まなび創造館 5階アリーナ	市民の創作活動の発表・鑑賞の場として、市内在住・在学・在勤及び市内で活動する文化団体に所属する方を対象とした公募美術展覧会。審査員の作品も同時に展示。出品点数：366点	2,503人
巡回ミュージアム	通年 中学校	市内中学校より希望を募り、原寸大の複製絵画を巡回し美術鑑賞の機会を形成した。	5校
ジュニア美術クラブ育成事業	通年 小牧中学校	小牧市在住の小・中学生から希望者を募ってジュニア美術クラブを立ち上げ、学校の枠を超えて美術活動の機会を提供した。 ※3月18日～24日のまなび創造館市民ギャラリーでの展示会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止。	44人
アートプロジェクト事業			
美術講座「共振する想像力 エアロゾル・ライティング文化論」	6月1日(土) 市公民館 視聴覚室	1960年代にニューヨークで生まれ世界中に広まったグラフィティとも呼ばれるライティング文化について、その文化論の第一人者でありアーティストである大山エンリコイサム氏を講師に招き、その歴史や文化について講演会を開催。	48人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
メナード美術館連携事業 針金ワークショップ 〈音符に飾ろう〉	ワークショップ 7月21日(日) 中部公民館 大会議 室 メナード美術館	メナード美術館が開設する夏休みの企画 展〈光と影〉に合わせ、美術作家の水谷一 子氏を講師に、ピアノの演奏付きの小学 校高学年から高校生を対象とした針金ワ ークショップを開催。	26人
	作品展 7月23日(火) ～28日(日) 中部公民館 展示場 メナード美術館アネックス (別館)	また、後日ワークショップで制作した作 品を展示。	—
モバイルトリエンナーレ	9月6日(金) ～8日(日) 市公民館 講堂 展示場 他	「あいちトリエンナーレ 2019」参加アー ティストの約18組が本展の展示作品とは 異なる作品40点程度を展示。また、作品 ガイドツアーやアーティストによるワー クショップ、映像作品を上映。	468人
〈夢みるシネマ〉こまきの劇 場・映画文化を語る	1月12日(日) 市公民館 講堂	かつて小牧にあった映画劇場の関係者、 元映画看板絵師など劇場や映画文化に関 わった地元関係者をゲストに、昔の写真 などをスライド上映し、トーク会を開催 した。トーク終了後映画《夢みるように眠 りたい》のフィルム上映会を開催。上映後 にゲストの林海象監督によるアフタート ークを開催。	133人
美術企画展「共振の術ー やさしい美術の取り組み ー」	2月3日(月) ～9日(日) まなび創造館 市民ギャラリー 多目的室	小牧市民病院の建替が行われ、オープン を機に、〈やさしい美術プロジェクト〉が 小牧市民病院など医療施設等と取り組ん できたアートプロジェクトの紹介や作品 展示、〈やさしい美術プロジェクト〉ディ レクターの高橋伸行氏によるトークイベ ントを開催。	274人 トークイベント 49人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
岩根愛写真展「K I P U K A」	2月15日(土) ～3月1日(日) まなび創造館 市民ギャラリー 多目的室	写真界の芥川賞ともいわれる木村伊兵衛写真賞を受賞した若手女性写真家、岩根愛による写真展。受賞作「K I P U K A」からの作品とともに、本展が初公開となる8mものパノラマ写真の展示及び映像作品を展示。岩根愛によるトークイベントも開催。 ※29日(土)・3月1日(日)の2日間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止。	388人 トークイベント 45人
トカマヒロ写真展2020 〈FROZEN LIGHT〉	3月7日(土) ～15日(日) まなび創造館 市民ギャラリー	日本の豪雪地帯青森の自然の風景と地元高校生を撮影し、作品を発表している若手作家トカマヒロによる写真・映像作品の展示、トークイベント。	新型コロナウイルス感染症 拡大防止 対策のため 中止

5 こまなび事業

市公民館のこまなびサロンを拠点として地域の住民の学習意欲に応えるため、市民講座、60歳以上の市民を対象としたゆうゆう学級講座や文化財団の特色を活かした講座等を実施しました。また、市民の生涯学習活動のコーディネートをはじめ、相談体制を構築し、生涯学習の総合的な窓口を開設しました。

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
こまなびサロン運営事業	通年 市公民館	窓口や電話での生涯学習相談、生涯学習市民講師の登録、生涯学習団体の登録を随時行った。	300人
市民講座	通年 市公民館・中部公民館	講師公募型の「市民企画講座」22講座、近隣大学と連携した「大学連携講座」3講座、こまなびサロンの独自企画「こまなびカルチャー講座」3講座、愛知県と連携した「生涯学習地域連携講座」を実施。	628人
ゆうゆう学級	月2回隔週水曜 市公民館	「わくわく ときどき 学びの楽しさ」をテーマに、教養・文化・健康など、いろいろなジャンルの講座を年間18回実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、3月の講座2回を中止した。	50人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
生涯学習人材育成講座	8月31日(土) 9月14日(土) 市公民館	地域で講師として活躍するための情報や、講座を運営する技術を向上させるためのノウハウを学ぶ、「講師スキルアップ講座」を実施。	37人
こまなびフェスティバル	1月25日(土) 1月26日(日) 市民会館・市公民館	生涯学習活動の成果発表の場として開催。展示・体験の団体が21団体、舞台発表の団体が21団体参加した。	1,985人

6 広報事業

当財団が行う事業をより効果的に進めるため、ホームページやSNS、メディアなどをおして積極的に情報発信を図りました。これらとともに、魅力ある各種事業を一つの冊子にまとめた年間パンフレットを作成し、情報提供の多様化を進めました。

事業名	内容	
財団情報誌「こまぶん」 発行事業	年3回発行 (各10,000部)	財団の活動や主催する事業等の情報を掲載した情報誌を刊行し、活動への理解や広報に努めた。
情報が仆「こまなび」 発行事業	年2回発行 (4月：56,500部 9月：57,000部)	財団情報誌「こまぶん」別冊の生涯学習情報誌「こまなび」を発行。小牧市内で行われる生涯学習情報を集約し講座への参加を呼び掛けた。
ホームページ、フェイスブック他	事業等の情報発信	従来の文化財団ホームページの更新に加えて、新たに市民会館・公民館、青年の家のホームページをリニューアルし、より見やすく、情報提供できるようにした。 【Facebook更新実績】241件 【ブログ更新実績】366件
プレスリリース事業	新聞、テレビ、地域情報誌等への情報提供	イベント情報の周知、開催報告等について、定期的(月1回)に情報を流すなど、報道関係者等へ積極的に情報提供を行った。 新聞掲載実績：19回 地域情報誌実績：43回
友の会運営事業	会員事業の運営	文化芸術を身近に感じてもらえるよう、友の会を運営した。会員には舞台公演の優待に加えて情報誌の送付等、定期的な情報提供を行った。 年会費：プレミアム会員／1,500円(12カ月有効) スタンダード会員／1,000円(12カ月有効) 会員数：プレミアム会員407名 スタンダード会員229名 合計636名(令和2年3月31日現在)

Ⅲ 施設運営事業

小牧市から指定管理者として指定された次の5施設の管理運営を行うとともに、各施設の魅力を生かした事業を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、2月29日（土）から3月31日（火）まで5施設の利用を停止しました。

（1）小牧市市民会館・市公民館

貸 館 (市民会館)	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
ホール	136	140	122	398	128,947
楽屋1号室	102	106	91	299	2,703
楽屋2号室	102	105	89	296	2,665
楽屋3号室	105	103	88	296	1,700
楽屋4号室	105	103	88	296	1,699
楽屋5号室	88	89	84	261	5,430
楽屋6号室	85	86	80	251	2,190
リハーサル室1	132	141	113	386	3,243
リハーサル室2	125	116	104	345	8,063
合計	980	989	859	2,828	156,640

貸 館 (公民館)	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
講堂	196	203	170	569	54,713
学習室1-1	230	222	119	571	5,072
学習室1-2	191	210	100	501	4,153
和室	126	109	65	300	3,375
茶室	84	65	54	203	1,144
学習室2-1	244	228	138	610	6,728
料理教室	129	46	32	207	3,292
学習室3-1	198	199	109	506	7,589
学習室3-2	181	170	135	486	11,095
学習室4-1	195	195	109	499	2,908
学習室4-2	164	142	39	345	2,079
学習室4-3	181	143	60	384	4,819
学習室4-4	90	129	56	275	4,831
視聴覚室	151	137	123	411	10,183

貸 館 (公民館)	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
創作室	157	101	30	288	5,229
展示場	***	***	***	302	32,191
音楽スタジオ	***	***	***	1,209	27,894
合計	2,517	2,299	1,339	7,666	187,295

(2) 小牧中部公民館・プラネタリウム

貸 館	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
会議室 1	148	121	101	370	2,880
会議室 2	208	148	135	491	3,852
学習室	128	147	89	364	4,724
和室	127	78	16	221	2,242
茶室	11	9	2	22	128
大会議室	180	83	71	334	10,052
合計	802	586	414	1,802	23,878

プラネタリウム		年間利用人員
個人入場	大人	6,281
	小人	6,229
	合計	12,510
団体入場	大人	1,861
	小人	4,370
	合計	6,231
合計		18,741
団体入場件数		79

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
一般投映	春・夏・秋・冬各 1番組+通年番組	春・夏・秋・冬の星座等をテーマとした一般番組。 ※2月29日(土)より新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	12,751人
学習投映	通年	市内16小学校の4年生を対象とした学習番組。	1,439人
幼児投映	通年	春・夏・秋・冬の星座等をテーマとした幼児番組。	1,357人
親子で楽しむプラネタリウム	通年	お子様でも楽しめるような星座生解説と番組を月2回土曜日に開催。 ※3月14日・28日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	460人
宵のプラネタリウム	ゴールデンウィーク・冬休み	ゴールデンウィークや小学校の冬休み・春休み等の夕方に星空案内と子ども向け番組を投映。 ※春休みは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	386人
コスミックタイム	5月18日(土) 7月20日(土) 9月21日(土) 11月16日(土) 1月18日(土)	星空案内人による季節の星空生解説とミニ天文講座を合わせたプログラム(土曜日・年5回)。 ※3月21日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	155人
キッズプラネタリウム	通年	暗いところが苦手な小さなお子様でも楽しめるよう、星空案内を除いて子ども向け番組のみを投映。	429人
土曜の夜のプラネタリウム	通年	毎月、第一土曜日の夜に星空案内と一般向けの番組を投映。(3月のみ2回) ※3月7日・14日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	362人
星見寄席	11月30日(土)	星座生解説と演者を招いて行う落語をプラネタリウムで開催。	76人
プラネタリウムまつり	10月19日(土) 20日(日)	市民まつりの無料開催時において、星座解説を除いた番組(5番組)を一日5回投映。	361人

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
ミニコンサート	6月15日(土) 9月14日(土) 12月22日(日) 2月8日(土)	週末の夜に行う星座生解説と生演奏によるミニコンサート。	309人
天文講座	5月26日(日) 10月6日(日) 1月19日(日)	講師を招いて天文に関する知識や情報を提供した。 ※3月15日(日)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	230人
こども天文講座	7月28日(日) 8月4日(日)	天文に関する工作講座(天体望遠鏡作り、星座早見盤作りなど)を夏休みに開催。	40組
ハッピーマンデー投映	通年	ハッピーマンデーに当たる月曜日に投映(年10回)。	890人
ジュニアセミナー	6月8日(土) 7月6日(土) 9月8日(日) 10月5日(土) 11月9日(土) 12月7日(土)	星に関する講座、ミニ演奏。	273人
星を見る会	5月12日(日) 8月25日(日) 10月6日(日) 2月2日(日)	市内各地に天体望遠鏡を持参し、実際に天体を観察する機会を提供。	227人
ゆうゆう学級	12月18日(水)	生涯学習講座のゆうゆう学級の中の1講座、星空解説とミニコンサート。	43人

(3) 小牧市歴史館

区分		年間入館者
個人入館	大人	33,408
	小人	6,511
	合計	39,919
団体入館	大人	8,547
	小人	1,346
	合計	9,893
未就学児		2,729
合計		52,541

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
さくらまつり無料開放及び夜間開放	4月6日(土) 4月7日(日)	さくらまつり期間の土日、終日無料開放及び20:00まで夜間開放。	6,863人
甲冑試着会	4月21日(日) 5月5日(日) 10月20日(日) 11月10日(日)	甲冑試着会	58人 62人 48人 53人
小牧山城茶会	4月29日(月・祝) 11月3日(日・祝)	小牧山を訪れた方を対象に、春と秋に1回ずつ開催。(秋はれきしるこまきで開催)	200人 137人
ジュニア写真展 「この木なんの木、小牧山の木」	7月19日(金)～ 9月18日(水)	小牧の中心にそびえ、市民に憩いの場として親しまれている自然豊かな小牧山に自生している様々な樹木を観察し、小牧山のすばらしさと自然の大切さを学ぶ。	6,230人
忍者衣装試着体験	7月20日(土)から2月23日(日)までの毎月土曜日または日曜日	小牧市歴史館来館者への「おもてなし事業」として子どもや外国人に人気のある忍者衣装の試着体験を実施し、小牧市歴史館のPRを図る。(12回)	29人
ジュニア写真展関連企画 小牧山自然観察会 ～小牧山の木をみよう～	8月29日(木)	自然観察員によるジュニア写真展「この木なんの木、小牧山の木」の解説及び小牧山での樹木観察会。	2人

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
宵の歴史館	8月3日(土)から9月21日(土)までの土・日	期間中の毎週土・日に、通常16:30までの開館を18:30まで開館延長(計17日間)。	312人
こまき信長夢夜会無料開放及び夜間開放	9月21日(土)	こまき信長夢夜会に合わせ、終日無料開放及び21:00まで夜間開放。	294人
企画展「歴史館から見えるあの山この山」	1月4日(土)～3月31日(火)	歴史館から見える日本百名山の御嶽山・伊吹山など連なる峰々をパネル写真にし、それらの山にまつわる歴史等も交えて紹介する企画展。 ※2月29日(土)より新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	4,056人

(4) 小牧市青年の家

貸館 (研修)	年間利用件数				利用人員
	午前	午後	夜間	計	
講義室	175	186	147	508	9,626
和室	732	881	681	2,294	7,839
合計	907	1,067	828	2,802	17,465

貸館 (宿泊)	年間利用人員			利用件数
	一般	中学以下	計	
和室	234	143	377	145
合計	234	143	377	145

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
青年講座			計13人
護身術を学ぼう	5月11日(土)	市内在住・在勤・在学の青年層(16歳～39歳)を対象に、実施。	4人
	5月18日(土)		9人

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
こども講座			計 59 人
小牧山自然観察会 小牧山の“むし”を探して見よう!	8月6日(火)	小学生から中学生を対象に実施。	31人
小牧山自然観察会 小牧山の野鳥を探して見よう!	10月5日(土)		18人
ちびっこデｲｷﾞﾝｸﾞ	2月15日(土)	市内在住の小学校3年生～6年生	10人
親子講座			計 88 人
攻め守りの将棋	5月11日(土) 5月18日(土)	市内在住の小中学生とその保護者を対象に実施。	34人
やさしい電子工作	8月4日(日)	市内在住の小学3年生～小学6年生とその保護者を対象に実施。	21人
手作りコスメをつくろう	11月2日(土)	市内在住の小学生とその保護者を対象に実施。	14人
三門松づくり	12月14日(土)		19人
ジュニアセミナー			計 48 人
小牧山でアウトドア料理	6月8日(土) 7月6日(土) 9月7日(土) 10月5日(土) 10月6日(日) 11月9日(土)	市内在住の小学4年生から6年生を対象に、小牧山の自然の中でアウトドア体験や料理づくりを実施。	延べ 48人
青年の家フェスティバル	10月27日(日)	6団体の発表ステージを、青年の家前広場で開催。	約 200 人
寺子屋			計 196 人
夏休み	7月30日(火) 7月31日(水) 8月5日(月) 8月6日(火) 8月7日(水)	市内在住の小学生を対象に、夏休みと春休みにおいて、勉強や遊びをみてくれる大人がいる環境を作るとともに、子どもたちの居場所づくりとして開催。	延べ 196人
春休み	新型コロナウイルスの感染症拡大防止対策のため中止。		

(5) 小牧山城史跡情報館

区分		年間入館者
個人入館	大人	27,076
	小人	4,993
	合計	32,069
団体入館	大人	2,710
	小人	897
	合計	3,607
未就学児		2,486
合計		38,162

貸 館	利用件数	利用人員
レクチャールーム	174	4,258

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
れきしるこまき講座～第1回～「クリス・グレンから見た愛知の城」	6月2日(日)	お城好きで有名なラジオDJのクリス・グレン氏を招いてれきしるこまきのオープニング講座を開催。小牧山城を含めた愛知県内のお城の魅力についての講話。	80人
れきしるこまきワークショップ「花押缶バッジを作ろう！」	7月20日(土)	文化財コーディネーターによる花押の解説と自分の花押や家紋を書いて缶バッジを作成した。	52人
れきしるこまき講座～第2回～「信長の城にいどむ～発掘かわら版でみる小牧山城の調査～」	7月28日(日)	近年本丸付近の発掘調査が積極的に行なわれ、新たな発見が続いている小牧山城。夏休み中の今回はその発掘担当者から、子どもにもわかりやすく、最新の調査成果やオープンしたれきしるこまきの開設エピソードを紹介した。	61人
れきしるこまきワークショップ甲冑試着体験！	8月3日(土)	小牧甲冑隊による甲冑試着会。甲冑以外にも着物の着付けなどを行い陣幕をバックに写真撮影を行った。	24人
れきしるこまき・青年の家合同ワークショップ「小牧山の“むし”を探そう！」	8月6日(火)	午前には昆虫観察及び採集を行い、午後には予め用意した昆虫を使って標本作りを行った。	31人

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
れきしるこまきワークショップ 甲冑試着体験！	8月11日(日)	小牧甲冑隊による甲冑試着会。甲冑以外にも着物の着付けなどを行い陣幕をバックに写真撮影を行った。	39人
れきしるこまき企画展「信長のお城絵展」	9月13日(金) ～11月4日(月・休)	信長の出生から死没までに関わった城、築いた城の特徴や小牧山在城時代のエピソードなどをイラストレーター香川元太郎氏のイラストやパネル、VR映像を使って展示。	8,878人
企画展開催イベント ガイドと巡る信長の城ウォーク	9月23日(月・祝)	企画展を解説付きで見た後に、信長が築いた小牧山城の遺構をガイドとともに散策した。	17人
れきしるこまき講座～第3回～「信長の城造り～小牧山城から安土城へ～」	10月6日(日)	城郭研究の第一人者である滋賀県立大学の中井均教授を講師に招き、開催中の企画展「信長のお城絵展」に関する講座を開講した。	80人
れきしるこまき講座～第4回～「織田信長と惟任(明智)光秀」	12月8日(日)	戦国史研究で著名で、多数の本も書かれている柴裕之氏を講師に招き、大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公明智光秀が織田信長とどのように関わったのかについての講座を開催した。	80人
れきしるこまき講座～第5回～「講談で聴く～織田信長公～」	2月9日(日)	講談師一龍斎貞鏡氏による初心者向けの講談レクチャー、織田信長に関わる軍談の講話。	80人

※10月12日(土)開催予定だった「企画展開催イベント ガイドと巡る信長の城ウォーク」の2回目は台風接近に伴い中止